

冬の道路は特に キケン

ハンドルをしっかりと必ず守ろう!

安全運転5則

- 1 安全速度を必ず守る
40
- 2 カーブの手前でスピードを落とす
- 3 交差点では必ず安全を確かめる
- 4 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- 5 飲酒運転は絶対しない

最近、基本的なルールを守らないため死亡事故が激増しています。
"安全運転5則"を実行し、悲惨な交通事故をなくしましょう。

有意義だった 消費者と商店の座談会



去る十二月四日大野町公民館において、加藤幸子さん、(阿県消費生活センター所長)・大野町商工会長・副会長及び町長を囲んで、各地区の消費者代表と商店の奥さん方など三十余人が出席して、次の事項について熱心に討論が行われました。

(一)地元商店街についての要望
(二)消費者についての要望
(三)地元商店への販売促進について
(四)地域社会の発展について
(五)その他

- ①接客サービスについて
②大売り出しについて
③定休日について
④閉店時間について
- 内容を簡潔に要約いたします。
- (一)地元商店街についての要望
●駐車場を設けてほしい
●特売日を設けてほしい(魚・野菜)
●チラシを配布してほしい
①見やすいチラシの作成
②一店舗のチラシでなく二、三店舗協同のチラシ作りを親切でサービスの良い店づくりを
- (二)消費者についての要望
●責任ある正札制の実施を
●商品をもっと豊富に
●自由に品選びができるように
●ガングリの整備を
●商品知識を養ってほしい
●CMの影響が非常に大きい
- 良い商品の選択を
●買い物は地元商店で、共存共栄し町に潤いを
●特徴ある商店づくりを
●アフターサービスを完全に
●積極的に取り組んでほしい
●新製品・流行商品を早く店頭に出す
●ムダなサービスから消費者に
●対応するサービスを
(四)地域社会の発展について
●コミュニティの推進
●明るく住み良い町づくりを
●核店舗をつくらせてほしい
(五)その他(一括)
●大売り出しの加盟店を増やす
●機努力してほしい
●夏場は夜8時ぐらいまで閉店
しないでほしい。

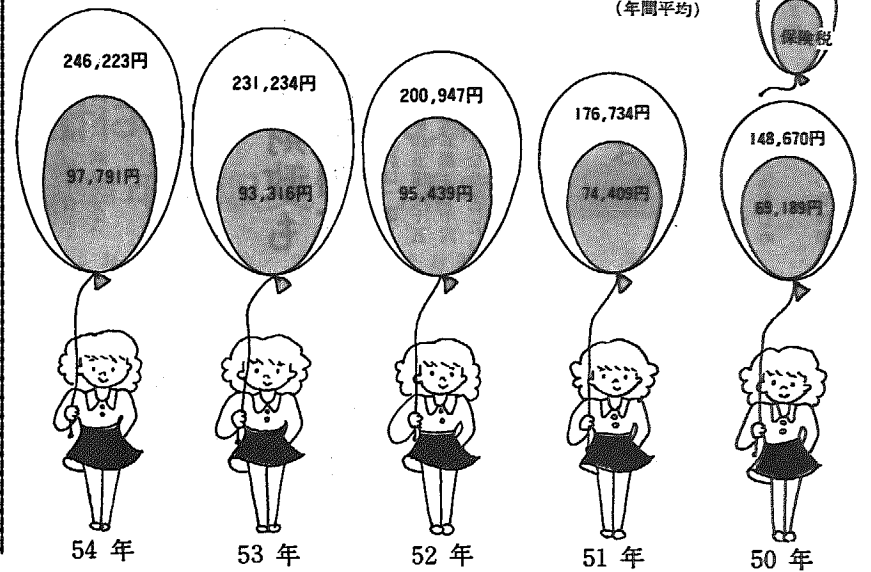


大野盆音頭の 歌集を編集 新田町愛好会が

新田町盆踊愛好会では、近年、富にふるさと志向が高まりつつある中で、若者が率先し、笛や太鼓の伝承に取り組み、運動会の余興や民謡流しに二役かかってきました。今回は消えつつある歌詩をなんとまとめようと、愛好者の間から話もちあがり、このたび六十編からなる歌集がまとまり、話題をよんでいます。

新田町盆音頭
大野盆音頭
練習せよ

1世帯当の療養給付費と保険税負担額



農村公園設置特別会計は

農村公園設置事業は、木場地区の高速道路と新幹線に挟まれた地域を、果が仲介者となって、日本道路公団と鉄道建設公団と協議が定です。

成立し、町が事業主体となって移転補償を行ったもので、今後は跡地を整備し「農村公園」とする予定です。

西欧農業 訪ねある記

スイス連邦議会を訪れ政府農務部長からスイスの農業について説明を聞いた。

スイスは、住宅地及び農地、酪農地、森林、山岳地帯の不能地とそれぞれ四分の一づつに分れている。人口六三〇万人で農業人口は六、五%、そのほとんどが家族農業である。牛乳及び乳製品は輸出している。他の農産物は全部輸入に頼っている。工業製品の輸出が多いのでその見返りとなっており、輸出入のバランスはとれている。

農家戸数は一九五五年当時二十万六千戸あったものが、一九七八年には一三万三千戸と半減し、平均所有面積は九haでその内、自有地五五%、他の四五%は小作地である。生活費のうち五〇%以上の農業収入を挙げている農家は僅か一四%と低く、ほとんどが兼業農家である。農家戸数の減少するのを恐れ価格補償等に力を入れ保護している。

農家の二・三男対策については職業専門学校が発達しており、就職には事欠かない。また農家の嫁

スイス

ほとんどが兼業農家

問題は非農家の女子が農業専門学校の大半をしめ心配は多いとのこと、その理由として農業は倒産がなく食料不足の事態が生じた場合の安心感と併せ生活が安定していることがあげられた。

また、ヨーロッパ各国共、生産量が低く、食料を輸入に頼っている、中でもスイスは低く、非常時対策を常に念頭に置き、食料備蓄に重点をおいている。現在国民一人当たり摂取量は三二〇〇カロリーと高いがこれが非常時の際は二四〇〇カロリーに下げ、既に一年分は備蓄している。私が出発する前にスイスは特に食料備蓄に専念してことは聞いていたが、思いの外、切実に考え実行していることが伺えた。そのため、スイスのパンはまずいとも聞かされたが、別段まずいと感じなかった。肥料のこと

でおもしろい話を聞かされた、化学肥料により公害を招くより人糞家畜糞尿を用いハエが発生しても公害の方を恐れ、何の苦情もないそうである。肥料も輸入している関係上、節限につながっているとつけ加えられた。

産業課長 浅妻雄雄記



スイス経済省農業部で、山岳酪農の説明を聞く。